

さわやか相談室だより オアシス NO.4

令和4年9月8日
南中学校 さわやか相談室
開室日時 月曜日～金曜日
10:00～16:00
電話 271-5256(相談室直通)

2学期がスタート！！

暑かった、暑かった夏休みも終わってしまえばあっという間、みなさんは、どんな夏休みを過ごしたのでしょうか？

みなさん、心機一転・この秋に向かって行動を開始しましょう！！

そして、9月からの相談室。引き続きみなさんのお役に立てるように、じっくり話を聞きながら様々な問題を一緒に考えていきたいと思えます。忙しい毎日の生活で、気持ちがちょっと落ち込んだ時、「疲れたなあ～」と感じた時、話すことで少し気持ちが楽になるかもしれません。一人で悩まないで相談室を利用してくださいね。待っています。

「さわやか相談室体験面談」が終わりました。

相談室を知ってもらうために行った1年生対象のグループ面談が予定通り終わりました。

面談の中では、相談室の使い方や学校生活を中心に話を聞きました。1年生がさわやか相談室で相談員と話したことで今後相談室が利用しやすくなってくれたらとてもうれしいです。相談員もみなさんという話ができるとても楽しい時間でした。

※面接日に欠席だった人は、あらためて面談を2学期中に行います。日程・時間については、担任の先生から連絡があります。

保護者の皆様へ

夏休みが終わり少しホッとしていらっしゃるでしょうか。夏休み中のお子さんの様子はいかがでしたか。何か気になること、心配なことがありましたら、気軽に相談室をご利用ください。

2学期 三ヶ田スクールカウンセラー来校日

9/25

10/2、16、23、

11/6、13、20、22、27

12/4、11、18、25

★10:30～16:35に勤務しています。

★予約制になっています。面談を希望される方は
相談室直通(271-5256)にお電話を
ください。

(裏面へ続く)

「自分らしさとは…」

これからみなさんが、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代あるいは60歳代、(遠い、先ですねえ)と歳を重ねて、それぞれの年代で、自分らしさを深め、目的をもった生き方を選択して行ってほしいなと思います。「3人のレンガ職人の話」ちょっと一息、読んでみてください

3人のレンガ職人の話

世界中をまわっている旅人が、ある町外れの一本道を歩いていると、一人の男が道の脇で難しい顔をしてレンガを積んでいた。旅人はその男のそばに立ち止まって、「ここでいったい何をしているのですか？」と尋ねた。「何って、見ればわかるだろう。レンガ積みが決まっているだろ。朝から晩まで、俺はここでレンガを積まなきゃいけないのさ。あんた達にはわからないだろうけど、暑い日も寒い日も、風の強い日も、日がな一日レンガ積みさ。腰は痛くなるし、手はこのとおりに」男は自らのひび割れた汚れた両手を差し出して見せた。「なんで、こんなことばかりしなければならないのか、まったくついてないね。もっと気楽にやっている奴らがいっぱいいるというのに・・・」旅人は、その男に慰めの言葉を残して、歩き続けた。

もう少し歩くと、一生懸命レンガを積んでいる別の男に出会った。先ほどの男のように、辛そうには見えなかった。旅人は尋ねた。「ここでいったい何をしているのですか？」「俺はね、ここで大きな壁を作っているんだよ。これが俺の仕事でね。」「大変ですね」旅人はいたわりの言葉をかけた。「なんてことはないよ。この仕事のおかげで俺は家族を養っていけるんだ。ここでは、家族を養っていく仕事を見つけるのが大変なんだ。俺なんて、ここでこうやって仕事があるから家族全員が食べていくことに困らない。大変だなんて言っていたら、バチがあたるよ」旅人は、男に励ましの言葉を残して、歩き続けた。

また、もう少し歩くと、別の男が生き活きと楽しそうにレンガを積んでいるのに出くわした。「ここでいったい何をしているのですか？」旅人は興味深く尋ねた。「ああ、俺達のことかい？俺たちは、歴史に残る偉大な大聖堂を造っているんだ！」「大変ですね」旅人はいたわりの言葉をかけた。「とんでもない。ここで多くの人が祝福を受け、悲しみを払うんだぜ！素晴らしいだろう！」旅人は、その男にお礼の言葉を残して、また元気いっばいに歩き続けた。

